

いわて塾2013 参加者アンケート集計結果

1 参加者について	adult	young	total
参加者数(名)	9	17	26
年齢(平均)(歳)	34.1	20.3	
年齢(標準偏差)(歳)	10.6	1.2	

2 参加者相互の関係について(5点満点)	adult	young	total
私はイベントを通じて、他の参加者から自分に有用な情報を得ることができた。	4.89	4.82	4.85
私はイベントを通じて、他の参加者の姿勢や態度から学ぶ点が多かった。	4.67	4.82	4.77
このイベントでは、参加者相互の活発な意見交換ができるような雰囲気であった。	4.63	4.47	4.52

3 イベント環境について(5点満点)	adult	young	total
主催者は事前に余裕をもって、イベントの告知・案内募集をしていた。	4.75	4.47	4.56
主催者が行うオリエンテーションは適切であった。	4.63	4.65	4.64
主催者はイベント実施中、各種の要望に対して適切な対処をしていた。	4.67	4.76	4.73
イベントの実施時間帯は適切であった。	4.78	4.82	4.81

4 あなたがこのイベントに期待していたことはなんですか？
adult
出会いから、社会の様々な課題について自分としての判断、捉え方を確認する為の資料や材料を増やしたい。仲間を増やしたい。
若い人の意見や姿勢を知ること。
性のことだけでなく、生き方に関することを皆さんに聞きたかった。
大学卒業後、思春期保健に関わることがなかったので、イベントに参加して今の話題を知りたいと思った。
若い世代の思いを確認したことは有意義でした。また、岩室先生、上村先生の専門的なお話は自分の活動にも大いに役立てられそうです。
男の子の性とは、どういうことか。生きる力を育てていくにはどうしたらよいか等、色々なことがわかった。
ひとつの問題に対する多面的な討論。(青少年に対する女性の考えが知りたい)正論が多かった気がする。(もっとありのままの話が聞きたかった)
たくさんの方の意見をきくこと。
ピアいぶOBで、つながりを断ちたくなかったので参加した。
young
人間関係や、人の気持ち(思春期の子)を考えられるようになりたい。→今の自分では、わからない、わすれていたことを。
現代の子ども達の友人関係は、社会的または精神的にどのような影響があるのか知りたい。
現在の小中高の性教育、セクシャルマイノリティー教育を知りたかった。
将来、相談員等の仕事がしたいので、思春期の子が悩んでいることを知ること。
先生方のお話を聞きたい。
思春期の子ども達の現状、抱える問題を知ること。自分ができることを見つけること。
性教育や今の若者の悩み・傾向について理解を深めること。仲間や専門家の人たちとディスカッションすること。
性について、様々な分野の方々から話を聞くこと。
若者の悩みの傾向や解決方法を知りたい。
「性教育」に対して身構えず学び、話せるようになること。
若者と大人の間での思春期・青年への意識差があるのか、あるとしたらどう違うのか。

専門家の方々のお話から今後の自分につなげていけることを見つける。

違う世代の人の話を聞くこと。

思春期の子ども達の現状、抱える問題を知ること。自分ができていることを見つけること。男女の本音・年上の女性に求める関わり方を知ることがあった。

思春期、性について専門家、同じ立場の若者の話を聞き、自分の考えの幅・知識を増やすこと。

若者の性への関心について、若者に対する性教育の実態について詳しく知りたいです。

若者のデートDVの現状について知りたい。

私が期待していたことはかなえられた。(5点満点)

adult	young	total
4.56	4.35	4.42

5 このイベントに参加することにより、あなたは何かできるようになりましたか？

adult

今の自分の状態の確認。気をつけること(具体的な)を納得して実践できるようになる。

学校の中で、少し自信をもって時間(指導する)を確保することによってうごけるような気持ちを持てた。

仕事の中で、生徒に伝えられる何ものかを得たいと思った。

今の話題について話せるようになりたかった。

大学生、高校生、中学生に自分を大切に相手も大切にする関係づくりができるようになると思います。(デートDV予防教育を通じて)

「関係性の喪失」ということが自分の中で大切にしていきたいと思った。

様々な意見をきいて、自分を振り返る、成長する。

次の世代に命の大切さを伝えられるようになる。

young

相手の立場になること。学んだこと:自分の未経験の部分をもどどのように考えられるか考えようと持った。自分と他人はちがうから、それを前提にしないといけない。

ボランティアで高校に行ったときに良い相談相手になれるように考えを深めたい。

正しい知識に基づいた情報を持って友人や家族に伝えたい。このようなイベントに関心のある同年代の友だちや大人の方と知り合いになりたい。

「性」の話について抵抗を減らしたかった。

コンドームの達人2号になりたかった。

子ども達に性について話せるようになること。

自分の思春期での体験などを共有すること。たくさんの参加者の方から色々な話を聞いて視野を広げること。

ピア活動についても一度考えること。

私(たち)にできることを知って、それを実行していきたい。

「性教育」に対して身構えず学び、話せるようになること。

すぐには何もできなくて良い。これから自分がしたいことの役に立てれば。

多くの方々にこのような機会に参加してもらえるようになる。

いろいろな考え方を持つこと。

就職後、思春期の子どものだんな問題にも向き合えるようになりたい。

学んだことを日常の生活に生かせる。性教育について自分なりの考えを持てる。

自分は、思春期と呼ばれる時期に、恋愛したこともなければ、男の子でもないのに、男の性関心についての知識が乏しいと思うので、そういった現状を知り、得たものを自分から発信していけるようになりたいです。

それぞれの性を理解した上で偏見をもたずに関わられるようになるための知識を身につけたい。

私の目標はかなえられた。(5点満点)

adult	young	total
4.63	4.00	4.21

6 あなたはこのイベントで何を表現(お話)したかったですか？

adult

「大人」も悩み続けるし、トラウマは完全に無くなることはない。それでも、今の自分を変えていくことはできるし回復していくことはできる。その為には周りの支えが必要。日常の中で、自分が誰かの為にできることっていろいろある。人の多様性(見た目ではわからない)とちょっとした支え合いの大切さ。

学校で性について学ぶ機会を持つことが大切だということを伝えたかった。
経験を重ねた大人の立場で、若い人達に伝えられることがあれば伝えたいと思っていました。
ピアでの学びが今生かされていると思うことについて話したかった。
草食男子の考え方。
実際に子を産んで親になりたての気持ち。

young

性の関係性。学んだこと:相互の承諾。少しでも嫌と思ったら、それは幸せなエッチじゃないと思っ
た。
デートDVについて
ボランティアや授業で学んだこと。
ピアのはなし。自分の悩み。
中高生との関わりについて。
自分のピア活動での体験。思春期に感じた疑問や悩み。
若者の気持ち。ピア活動について。
いままでのわたしのことと、どうしていくか。
今の自分の段階(何が分かっているか、分かっているか)をどんな風に理解したか、今後何を学びたい
か。
実体験や自分の周りの事例を話したかった。
パーソナリティ形成について。
自分の思春期の体験。
性教育(望まない妊娠、若年の妊娠)。自分の人間関係のこと。
自分が「思春期」という時期に何を感じていたのか、何を思っていたのか伝えること。
デートDVを早期発見・早期支援できるために必要な友達つきあいについて。

私の希望はかなえられた。(5点満点)

adult	young	total
3.80	4.07	4.00

7 あなたは大人(専門家)から何を聞いたかった(得たかった)ですか？

adult

日常の関わりの中で気になる「常識」。男の子の性、支援学校での性教育。世代別の「つながり」の定
義。
講演会をする際に、一番伝えたいと思っていることは何か。
職種関係なく、思春期保健にはどのように関わっていけるのか、どんなアプローチの仕方があるのか
を学びたかった。
全て。
子育てに役立つこと。
被災地での思春期保健の現状。

young

だれとでもできる子の気持ち。
デートDVの原因について。また、それは親がされているのを見て育った子どもは、同じことを彼女や
配偶者にしてしまうのか。
ネットなど現在の若者をとりまく環境に適応した教育内容(デートDV、性教育など)。
思春期の子への対応やデートDVについて。
今の活動を始めたきっかけ。現状(若者の)
問題に対する関わり方や取り組み方。
デートDVや今の若者の傾向について。それについてどんな活動を行っているのか。
最近の若者の現状とそれに対する先生方の考え。
思春期の人たちと関わっていく中で意識していることなど。
性に関する若者の悩み、問題点、それに対する考え。
どんな目で青年たちを見ているのか、青年たちをどう導いていきたいのか。
知識、今後につながること。
実際に医療や福祉の現場で働くことについて。
現在の若者の抱える問題とそれに対する大人の対応。
現状と対策、思春期・性について。
今の若者を見て感じることは何か？性関連で悩みを抱えている子たちに、どうアプローチしているの
か。

性教育のありかた、現状について。

私の希望はかなえられた。(5点満点)

adult	young	total
4.17	4.29	4.26

8 あなたは若者から何を聞いたかった(得たかった)ですか？

adult

参加した動機。小中高のクラスメイトにどんな人がいたのか？(いじめにあっていた、少し他人と言動が変わっていた、あざがいっぱいあった、...)。あこがれる「大人」って？話したい「大人」って？相談したい「大人」って？

大人が性について話をするに抵抗はないか？

性についての若い人の意識。ここに集まった性に対する問題意識の高い人たちの考え方を聞いたかった。

今まさにピアやBBSで関わっているみんなの話を聞いてみたかった。

全て。

若者独自の考え方。

現ピアいふなどの活動状況。

young

デートDVについての若者の意見。

自分の性事情(セクシャルマイノリティー、性教育、性癖等)。

年齢の違う人とのコミュニケーションの取り方。

どんな活動をしているか。

今どんなことを悩んでいたり考えていたりするのか。

自分たちの生活で身近におこっていること、感じること、疑問に思うこと。

どういうことを悩んでいて、何を聞きたいと思っているのか。

性教育に対面した時に何を感じるか。共有。

男女の違いについて、実際にどんなことを考えているのか聞いたかった。

何を一番優先させているのか。

大人の女性に求めること。

同世代の意見を聞いて、どんなことを考えているのか知りたかった。

同世代の方が何を感じているのか、思春期といった子どもと関わるときに、どういった事に気をつけてるのか？

今の若者のデートDVに対する考え。

私の希望はかなえられた。(5点満点)

adult	young	total
3.86	4.15	4.05

9 イベント全体を通じて、あなたが感じたことを自由にお書きください

adult

急な相談が入ってしまい、夜の部に参加できなかったのがとても残念でした。来年は泊まります！この二日間、積極的に参加することで、また新しい自分を発見しました。「見つけ出す」力をつける為には、もっと柔軟に想像力を持って子ども達にこれからはもっと自己開示をしていかなくてはと思いました。

1日しか参加できなかったのも、じっくり向き合う時間がつくれなかったが、少しでも、皆のデートDVに対する考えや思いを知ることができてよかった。

夜の酒席では様々な声が出たのに、会議室では若い人たちから積極的な発言が出にくかったのは残念だった。

若者や大人、学生、専門家なお、立場や年齢の異なるメンバーで話することで、様々な視点から物事を考えることができ、とてもおもしろかった。これからもぜひ参加させていただきたいと思った。

大人も若者と同じ目の高さで接することが大切だと思いました。また、信頼できる大人の存在を若者に伝えることも大切だと思いました。ありがとうございました。

色々な考え方があるということがわかった。何が正しいということでないこともわかった。

young

自分の視野のせまさを実感。まわりには色々な経験・学びをしている人がいるとわかった。あと、見る視点の方向を変えてみる。先を見こした考え方。しかし、したいこと・した方が良いことはたくさんあるけど、自分の力ではできないことが多い。キャパ越えてます。自分の意見がなくなりそうです。相手の意見を受け入れ、消化できるようになりたいです。でも、すべての意見に賛成できなかった。いくら色々な研究をした方々の話でも、自分の考えで「ちがう」と思ったことは少々ありました。

自分の専門ではない、同年代や大人の人の考え方、感じていることが知れて良かった。性についてやDVについてもそうですが、人生の経験がちがうからこそ、考えさせられることが多かった。これから、まわりに発信させていけるようにしていきたい。

べろんべろんになって本音を話すなかなかお会いのできない専門家の方々から、フラットに話を聞く、自分の意見を言うということができてよかったです。また仲間が増えてよかったです。

普段、「性」のことについて聞く機会がなかったので、詳しく専門家から聞いてよかったです。デートDVのことや思春期の男の子の現状は知らないことばかりだったので、たくさん学びました。講座でもあったように、知っているのと知らないでは全然違うので、発信できる側にもなりたいし、色々なことを学んでいきたいです。

お酒をのみかわしながら、神の方々とお話することができたのがよかったです。リラックスして参加することができた。世話人の方々がとても細やか気を配って会をすすめて下さって感動しました。ありがとうございました。

自分が今からどんなことができるのか、物事の本質を考えることや仲間と話し合うこと、意見を出し合うことをこれから大切にしていきたいと思いました。まずは自分の近くの人との関係性を大切にしながら子ども達に伝えていけるようにしていきたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

このように若者・専門家が集まって、自由に意見や疑問をかわしあう機会はなかなかないので、今回参加できて本当に良かったです。夜も自由にいろいろなお話をすることができ、たくさん学びを得ることができました。ぜひまた参加したいと思います。

神々の講演を聴いて、現状や考え方、対策などを学びましたが、答えの出ない問題が多くて正直モヤモヤしています。でも、この気持ちを原動力に継続して考え、何かひとつでもアクションをおこせるようになりたいと思いました。2日間本当にありがとうございました。

本当に自分のためになった機会になりました。自分にできることを行っていきたい。よりそうことは、簡単なようで難しいと感じているから、それを上手にできるように、また考えたい。

こういう考えの先生方が性教育をしてるんだなあとか、みんなは性に関してどう考えてるのかとか知ることができました。学び続けていきたい！

得るものがありすぎた。関係性づくりや居場所づくり、本当に私たちが積極的にやっています。

イベント参加前はこんなに得るものが多いとは思わなかった。夜のお話合いはすごく近い距離で話すことができてよかった。またこういう機会があったら参加したい。参加して本当に良かったです。ありがとうございました。

いろいろな話を聞いて考えることも多くて、まだ整理できていません。関係性のこととか、交流会のこととか、じっくり考えたいことがたくさんできました。参加して良かったと思います。

「本質」を学ぶためにはどうしたらよいのだろうか？人間の本質？人間のルールの本質？人間を理解して、人間の子どもの育てて守っていくには本質を学ぶことが重要だとわかった。でも、自分が本質にたどりつけるかどうかはわからない。自信がない。

個人的には、虐待に対する予防は後追いのものが多いということ、保護者が失敗させたくない、つまづかせたくない子どもに思うことの弊害とかがとても気になりました。関係性の喪失ということはとても心に残りました。なんとなく、しっくりときたような気がします。またすべての根本は一緒なのだと思いました。来年も参加したいです！夜にいろいろと個人的な相談にもものっていただき、ありがとうございました。

性教育を進めてはいるけど、まだまだ課題があることがわかりました。得たものは多いのですが、その中で考えることの方が多かったので、発信できるものがどれだけあるのか分かりませんが、努力していきたいし、この学んだことを深めていきたいと思いました。

2日間を通じて、デートDVでも自殺に関連しても居場所の存在が大きいと感じました。居場所があることで、相談できる相手が身近にいたり、自分が気づけなかったことに気づいてくれる相手がいることはとても幸せなことだと感じました。
